



**「電源地域振興センター
内での講演会・研修」の
開催について**

当センターでは各市町村の東京ご来訪時に合わせて、各自自治体が必要のテーマに応じた研修・講習会を行っております。

今年度は11月5日(月)に田辺周辺広域市町村圏組合協議会議員ご一行様が来訪され、「特産品支援に関する事業」をテーマとした研修を開催し、当センターの職員が講師役を務めました。また、11月19日(月)に玄海町議会議員団ご一行様が来訪され、「原子力発電と日本経済」をテーマとする講演会を開催し、講師の一人として当センター理事長の新が講演を行いました。

【お問合せ】地域振興部 振興業務課
☎03-6372-7305
ホームページ：www2.dengen.or.jp/html/works/shinko/shinko01.html
eメール：shinkou@dengen.or.jp



**定期開催型 第3回「産
品相談・商談会」を
開催しました**

電源地域の特産品の開発・改良および販路拡大を目的に、百貨店等のバイヤーをアドバイザーとして8名招聘し、1対1で具体的なアドバイスを受ける機会を定期的に提供する、今年度3回目の「産品相談・商談会」を、平成24年11月8日(木)に電源地域振興センター会議室で開催しました。



現地開催型「産品相談・商談会」の様子

11市村17業者団体が首都圏を中心とした百貨店・食品専門店のバイヤーおよびデザイナーと面談を行い、参加者から「ターゲットを明確にし、そのターゲットに見合う内容量・価格を設定するようアドバイスをいただきました」、「関東では馴染みの薄い商材だけに、百貨店出店は難しいと思っていたが、催事出店のチャンスをもたらえるとのこと。是非、首都圏の消費者の声を聞きたい」、「新商品のため、ブランド化するにはかなりの時間が必要。そのため2つの攻略法(B to B・地元で土産としての認知度アップ)をアドバイスいただいた」等の感想が寄せられました。まさに売れる商品作りのステップについて、具体的なアドバイスをいただきました。

第4回(福岡会場)は、1月29日(火)にFFGビジネスコンサルティング(福岡市天神 ※既に募集を締切済)にて開催いたします。

来年度につきましても、開催を予定しておりますが、詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。

■現地開催型「産品相談・商談会」

市町村や商工団体等の求めに応じ、百貨店等のバイヤーを現地(地元)へ派遣し、参加者の時間的・費用的負担を軽減するとともに、実施後もバイヤーと相談・商談がし易い関係が継続する現地開催型の産品相談・商談会をご案内いたします。特産品を製造・販売

する事業者だけではなく、それに係わる地域の関係者を対象とした研修会や、製造のこだわり等をバイヤーに体感いただくための製造現場視察などを組み合わせることも可能です。(ご要望により個別に御見積申し上げます)

■随時開催型「産品相談・商談会」

首都圏出張等の機会に合わせて、百貨店等のバイヤーとの面談の機会を効率よく設け、開発・改良のアドバイスを受けるとともに、販路拡大につながる面談の機会を随時設けます。(参加料：¥4,000/面談・事業者)

*なお、現地型・随時型につきましては、常時募集をしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

【申込み・お問合せ】地域振興部 販売支援課
☎03-6372-7310

ホームページ：www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html
eメール：msp@dengen.or.jp



**「企業誘致セミナー」を
開催いたしました**

平成24年11月15日(木)・16日(金)の2日間、科学技術館(東京都千代田区北の丸公園)において、平成24年度企業誘致セミナー(研修No.3『企業誘致による地域活性化』)を実施しました。

北は北海道から南は沖縄県まで39自治体、総数50名の企業誘致関係者が参加し、厳しさを増す経済状況の中で、2日間にわたって企業誘致戦略を学びました。

講師陣は、経済産業省職員・大学教授・会社経営者・金融関係者など5名の多彩な各界の第一人者で、様々な切り口から産業の動向や関連施策、企業誘致に関する実務事例、海外の動向などに於いて熱く講演されました。



話に聞き入る参加者の方々

第1日目終了後には立食形式による「情報交換会」も開催され、なごやかな雰囲気の中懇親を深めました。

今回の研修について参加者からは、「たいへん有意義な研修だった。今後の業務に役立てたい」との声が多数寄せられました。

【お問合せ】地域振興部 企業誘致課

☎03-6372-7308

ホームページ：www2.dengen.or.jp/html/works/yuchi/yuuchi_00.html

eメール：yuuchi@dengen.or.jp



研修のご案内
(人材育成事業)

電源地域振興センターでは、平成2年度から電源地域の皆様を対象とした研修事業を実施し、これまで延べ約2万人の皆様にご受講いただきありがとうございます。今年度も電源地域のニーズを踏まえ、新たなテーマを設定するなど、引き続き電源地域の長期的かつ自立的な振興支援をお手伝いします。

1～2月の研修につきましては、以下のとおりとなっておりますので、本研修事業を皆様の地域のまちづくりにぜひご活用ください。(各研修内容の詳細につきましては、ホームページをご覧ください)

【申込み・お問合せ】地域振興部 研修派遣課

☎03-6372-7300

ホームページ：www2.dengen.or.jp/html/works/kensyu/index.html

eメール：jinzai@dengen.or.jp

各定員：25名

1～2月の研修(予定)

No.	分野	テーマ	月日	場所	申込み切	研修ポイント
5	地域産業	地域産業の活性化	1月31日(火) ～2月1日(水)	【東京研修】 電源地域 振興センター	1月16日(水)	地域の強みである地域資源の活用や企業・地域間の新たな連携等による地域産業の活性化のための各種方策を学ぶ。
6	観光	地域ぐるみで進める観光まちづくり(※) ～観光地域づくりの中核を担う中間組織の役割とは?～	2月7日(木) ～8日(金)	【東京研修】 電源地域 振興センター	1月23日(水)	それぞれの地域における中間機能(プラットフォーム)の強化と組織づくりの考え方や手法を、事例を通じて学ぶ。
9	協働	多様な主体が活躍する協働による まちづくり	2月14日(木) ～15日(金)	【地方中核】 【都市研修】 福岡県福岡市	1月30日(水)	地域の多様な主体が活躍する協働によるまちづくりについて、講義や事例などからそのポイントを学ぶ。

第3回「電気のあるさと」フォトコンテストの作品受付中!



賞および景品

- 最優秀賞：1点 旅行券3万円分
 - 優秀賞：2点 旅行券1万5千円分
- *入選された作品は当センターのホームページ、「電気のあるさと～電源地域ニュース～」その他で紹介する予定です。

募集内容

テーマ：「電気のあるさと」

- 皆様の暮らしを支える大切な電気。その電気のあるさとを訪れて、四季折々の自然風景、人々の生活や祭り、その地域を象徴する風物など、電気のあるさとの魅力が表現された作品を募集します。
- 「電気のあるさと」とは、建設準備中・工事中・運転中の発電所等が所在する市町村とその周辺市町村のことです。

*詳細は当センターのホームページ (<http://www2.dengen.or.jp/html/area/>)「電源地域とは」を参照ください。

応募方法

- カラーまたは白黒プリント、A4サイズとします。
- 必ず規定の応募用紙に必要事項を記載の上ご応募ください。
- 写真プリントは、応募用紙と必ずセットで送ってくだ

さい。

- 応募用紙は当センターのホームページよりダウンロードできます。
- お1人様3点までの応募とします。なお、1枚の応募用紙で応募できる写真は1枚です。

応募資格

日本国内に在住の方に限らせていただきます。

受付期間

平成24年10月1日～平成25年3月31日(当日消印有効)。必ず郵送で応募してください(メール便不可)。郵送以外では受け付けいたしかねます。

*注意事項他の詳細は当センターのホームページ (<http://www2.dengen.or.jp/html/works/photocon/>) をご確認ください。

送付先・お問い合わせ先

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号(堀留中央ビル7階)

(一財)電源地域振興センター 電気のあるさと編集室

TEL:03-6372-7305(平日10～17時)

FAX:03-6372-7301

E-mail: furusato@dengen.or.jp